

令和6年度 福祉従事者研修 開 催 要 項

(上半期 4～9月開催分)

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会
地域福祉部 施設・人材育成課

佐賀市天神一丁目4番15号

電 話 0952-23-4248

FAX 0952-28-4950

※開催要項については、佐賀県社会福祉協議会ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>



目次

	頁
■令和6年度 福祉従事者研修受講時の留意事項について	… 1
■令和6年度 福祉従事者研修 年間研修計画	… 2
■佐賀県社会福祉協議会 福祉従事者研修【上半期】 ～開催要項～	
【課題別・階層別研修】	… 3
① 新任職員研修	… 4
② コーチング技法を活用した「人材育成指導力」向上研修	… 5
③ 相談したくなる職員を目指す相談スキル向上研修	… 6
④ 中堅職員研修	… 7
⑤ 福祉事業所における感染対策力強化研修	… 8
⑥ (新)BCP(業務継続計画)研修	… 9
⑦ 発達障がいへの理解と対応研修(基礎編、応用編・事例検討)	… 10
⑧ 説明力向上研修 ～部下・後輩のやる気の引き出し方～	… 11
⑨ ストレスマネジメント研修	… 12
⑩ (新)部下・後輩のほめ方・叱り方研修(仮) 《準備中》	
⑪ (新)支援につなげる記録の書き方研修	… 13
⑫ 指導的職員研修	… 14
⑬ 福祉職の接遇マナー研修～ホスピタリティを発揮するには～	… 15
【介護支援専門員実務研修受講試験 受験対策講座】	
⑭ 模擬試験・解答解説講座 《準備中》	
■福祉従事者 階層別・課題別研修「参加申込書」	… 16
福祉従事者研修 参加者区分コード表	… 17
■職場内研修サポート事業	… 18
職場内研修サポート事業「利用申込書」	… 19

令和6年度 福祉従事者研修受講時の留意事項について

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会 施設・人材育成課

1 研修申込みについて

(1)①「研修参加申込書」にご記入のうえ、研修ごとに決められた申込み締め切り日までにFAX又はメール、郵送にて本会までお送りください。申込書は県社協ホームページからもダウンロードいただけます。

※FAXによるお申込みについては、大変お手数ですが着信確認のご連絡をお願いいたします。

②本会ホームページに記載の「申し込みフォーム」(下記参照)へのご入力により、お申し込みいただくことができます。(只今準備中です。)

<https://www.sagaken-shakyo.or.jp/welfare/training.html>

(2)開催日の約2週間前に参加決定通知書及び払込取扱票を送付いたします。1週間前になっても参加決定通知が届かない場合はご連絡ください。

(3)申込は先着順にて受講決定させていただきます。なお、定員を大幅に上回る場合や同じ所属から複数名の申込をされている場合には、受講人数を制限させていただく場合もございますのであらかじめご了承ください。

(4)オンラインでの受講を希望される場合は、申込書の該当欄に○を記入のうえ、ZOOM ミーティング ID 等受信用のメールアドレスも忘れず記入してください。当日の資料は開催日の約3日前までにご登録いただいたメールアドレス宛てに送信しますので、受講当日までに各自で印刷してご準備いただきますようお願いいたします。また、当日のミーティング ID 等も開催日前日にはメールにてお知らせいたします。

(5)参加申込後のキャンセルは、必ず1週間前までにお知らせください。

(開催3日前から前日までのキャンセルは、体調不良等やむを得ない場合を除き、参加費全額を徴収します。また、当日のキャンセルは、参加費の返金は致しかねます。)

3 昼食について

基本的に各自でご準備をお願いいたします。

なお、当日は弁当販売も行う予定ですが(当日受付での注文)、注文先の都合等により弁当販売が行われない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4 荒天時、災害発生時の際の研修実施について

①研修開催日当日の対応について

台風や大雪等の荒天時、大地震等の災害時、急遽開催を中止すると判断した場合は、県社協ホームページ上で対応について周知いたします。

なお、事前に荒天が予測される場合や災害が発生した場合も同様に、県社協ホームページ上で研修実施の対応について周知いたしますので、各自ご確認ください。

②研修中の荒天時、災害発生時の対応について

研修開催中の台風や大雪等の荒天時、大地震等の災害発生時、研修の続行が困難な場合は中断いたします。研修受講者の安全の確保、安否の確認を行うとともに、対応・被害状況等については、県社協ホームページ上に掲載いたします。

■令和6年度 佐賀県社会福祉協議会 福祉従事者研修計画（案）

令和6年3月末日現在

	研修名	開催方法	期日	予定会場
I 課題別研修				
1	1 コーチング技法を活用した「人材育成指導力」向上研修	②オンライン併用型	令和6年 5月24日(金)	県社協
2	2 相談したくなる職員を目指す相談スキル向上研修	②オンライン併用型	令和6年 6月13日(木)	県社協
3	3 福祉事業所における感染対策力強化研修	②オンライン併用型	令和6年 6月26日(水)	県社協
4	4 BCP(業務継続計画)研修	②オンライン併用型	令和6年 7月2日(火)	県社協
5	5 発達障がいへの理解と対応研修(基礎編、応用編・事例検討) <2日間>	②オンライン併用型	令和6年 7月11日(木)・12日(金)	県社協
6	6 説明力向上研修 ～部下・後輩のやる気の引き出し方～	①オンラインのみ	令和6年 7月23日(火)	-
7	7 ストレスマネジメント研修	②オンライン併用型	令和6年 8月6日(火)	県社協
8	8 (新) 部下・後輩のほめ方・叱り方研修(仮)	①オンラインのみ	令和6年 8月中旬予定	-
9	9 (新) 支援につなげる記録の書き方研修	②オンライン併用型	令和6年 8月30日(金)	県社協
10	10 福祉職の接遇マナー研修～ホスピタリティを発揮するには～	②オンライン併用型	令和6年 9月11日(水)	県社協
11	11 広い視野と思考力を育てる問題解決能力向上研修	①オンラインのみ	令和6年10月16日(水)	-
12	12 福祉の現場におけるアンダーコントロール研修	①オンラインのみ	令和6年11月29日(金)	-
13	13 精神疾患の理解と対応研修	②オンライン併用型	令和6年12月6日(金)	県社協
14	14 (新) 若手職員の定着促進に向けたメンター制度導入研修(仮)	①オンラインのみ	令和6年12月中旬予定	-
15	15 福祉マネジメント研修～スムーズな仕事の任せ方～	①オンラインのみ	令和7年 1月17日(金)	-
16	16 権利擁護と虐待防止研修	①オンラインのみ	令和7年 1月24日(金)	-
II 階層別研修				
17	1 新任職員研修 <2日間>	②オンライン併用型	令和6年 5月13日(月)・14日(火)	県社協
18	2 中堅職員研修	②オンライン併用型	令和6年 6月19日(水)	県社協
19	3 指導的職員研修	②オンライン併用型	令和6年 9月4日(水)	県社協
20	4 新任職員フォローアップ研修～仕事を円滑に進めるために～	②オンライン併用型	令和6年10月25日(金)	県社協
21	5 中堅職員スキルアップ研修～チームの能力を引き出すカ～	②オンライン併用型	令和6年11月6日(水)	県社協
22	6 管理職員研修	②オンライン併用型	令和6年11月13日(水)	県社協
III 資格取得サポート研修【介護支援専門員実務研修受講試験 受験対策講座】				
23	1 <模擬試験・解答解説講座>	③集合型	令和6年 8月31日(土)	県社協

※上記については当初計画案ですので日程が変更になる場合があります。

※ 開催方法としては、①ZOOMを使用した「オンライン開催」、②オンライン・会場どちらでも受講ができる「併用型」、③会場でのみ受講ができる「集合型」になります。

※ オンラインでの研修受講については、オンライン会議用ツール「ZOOM」を使用し、会場に集まることなくパソコン等を通じて研修を行います。参加者同士のグループワークによる意見交換等も可能となっています。

【階層別・課題別研修】

令和6年度 福祉従事者研修【階層別】

オンラインでも
受講可能です!!

新任職員研修

目的

新任職員としての自覚と基本的な心構えを身につけさせるとともに、福祉の業務を遂行する上で必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、組織人として活躍できるよう職場適応能力の養成を図ります。

効果

専門職としての福祉従事者・対人援助職であると同時に、一人ひとりが「一社会人」「一組織人」であるとの認識に立ち、全職種に共通して求められる「組織人としての考え方」や「行動の基本」についての意識を高めていきます。

日時

令和6年 5月13日(月) 9時30分～16時30分
14日(火) 9時30分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館 2階大研修室（佐賀市天神一丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象 ・定員

入職後2年以内の新任職員の方(新卒、他業種からの入職)
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:9,000円(非会員:15,000円)※非課税対象
※どちらか1日参加の場合 佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)

申込締切

令和6年 4月24日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切の場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム ・講師

時間	1日目	2日目
9:00～	受付	
9:25 ～9:30	オリエンテーション	
9:30 ～12:00	講義・グループ討議 ◆ビジネスマナーの基本Ⅰ 第一印象と笑顔 サービスの6つのSと8つの大罪 笑顔と挨拶のトレーニング 挨拶／お辞儀／基本姿勢／発声／身だしなみ	講義・グループ討議 ◆「働く」ことの意味 ◆福祉現場の職員に求められるものは ・組織と個人 ・組織のルール ・施設の存在意義と私たちの役割 ・利用者満足(CS)を高めるための視点とは ◆より良い仕事の進め方 ・仕事の取組みの基本 ・マネジメントサイクルとコミュニケーション ・報告・連絡・相談のポイント ・自己管理とスケジュールリング ◆将来設計と自己研鑽
12:00 ～13:00 (昼食・休憩)	◆ビジネスマナーの基本Ⅱ 言葉遣いの実践演習	
13:00 ～16:30 (1日目) ～16:00 (2日目)	発声と開口、相手に“伝わる”言葉の発し方、敬語のポイント(尊敬語、謙譲語、丁寧語)演習、接遇話法と基本用語、電話応対の基本(受け方、かけ方のポイント)、スムーズな取り次ぎ方のケーススタディ	
	澤田 知子(さわだ ともこ)氏 有限会社アイビーサポート代表取締役	秋満 直人(あきみつ なおと)氏 エデュテートメントパートナーズ代表

※2日間連続して参加できる方が対象となります。
※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

修了証

研修を修了した参加者には、修了証を発行します。

受講者の声

『悩んでいた電話対応の方法が知れて、学びを深めることができました。』(20代・女性)
『社会人としてのビジネスマナーを学ぶことができて良かった。』(20代・女性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

コーチング技法を活用した 「人材育成指導力」向上研修

目的

新任職員や中堅職員を伸ばす育成力と効果的な指導を行うための指導力理論や良好な関係を基盤とした指導スキルを学び、上司と部下が共に成長できる職場づくりにつなげることを目指します。

効果

人材育成の重要性と課題等を理解するとともに、コーチング技法を活用したマネジメント理解することができます。また定着と育成を両立させるコミュニケーション技法を習得することができます。

日時

令和6年 5月24日(金) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふつく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象 ・定員

中堅職員以上でリーダー的役割の職員、又は
今後管理職の役割を担うことが想定される指導的職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 5月 7日(火) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切する場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議
12:00～13:00 (昼食・休憩)	・OJTの時代的变化と福祉業界の現状 ・現状の指導環境についての問題発見 ・人間関係と指導を両立させるコミュニケーションスキル
13:00～16:00	・レクチャー体験トレーニング ・褒める・叱る体験トレーニング ・指導者にとって必要な思考とは

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

石橋 哲哉 (いしばし てつや) 氏
株式会社アウトフォーカス 代表取締役
メンタルコーチ

プロゴルファーやバスケットチームなど、プロアスリートのパフォーマンスアップのためのメンタルコーチや、コーチ、ファシリテーターとしての活動に軸足を置きつつ、その豊富なエッセンスを活かして、企業・学校・医療福祉施設等での研修・セミナーの講師や、全国各地での公開コミュニケーションセミナーの主宰など、精力的に活動の場を広げている。



受講者 の声

『解釈の違いを理解することの重要性が参考になりました。』(40代・女性)
『聞き手の解釈によって、伝わり方が全然違うことがわかりました。』(40代・女性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

相談したくなる職員を目指す 相談スキル向上研修

目的

「相談」の基本となる面接技法の効果的なスキルアップを図っていくトレーニング講座です。相手に合わせたコミュニケーションの取り方のポイントや、相手の思い、情報をうまく引き出すための技術を中心に習得し、「相談したくなる職員」を目指していきます。

効果

相談スキルの向上によって職員間の「安心・安全な関係作り」を促し、職場内の人間関係の円滑化による職員のモチベーションアップの効果も期待できます。

日時

令和6年 6月13日(木) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 5月24日(金) 午後12時00分

- ※定員に達した場合は早期に申込みを締切の場合があります。
- ※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
- ※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆「相談したくなる」職員とは ◆相手に合わせたコミュニケーション ・相手と自分のコミュニケーションスタイルを知る ・モチベーションのツボを知る
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆安心・安全な関係を作る面接技法 ・まずは関係作りから
13:00～16:00	・言葉以外のコミュニケーションの重要性 ・安心感を与える聴き方 ・相手の思いを引き出す技術 ・解決を引き出す会話の流れ ・「承認」の重要性 ・職場に「承認の文化」を創ろう

- ※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
- ※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
- ※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

最上 輝末子（もがみ きみこ）氏

NPO法人 ヘルスコーチ・ジャパン 代表理事
九州大学卒業後、プロコーチとして活動。コーチングマネジメント、コミュニケーション、アサーション、メンタルヘルスマネジメント、医療安全のトレーニング、研修担当者の養成、トレーニングプログラムの作成を行う。また、NPO法人ヘルスコーチ・ジャパンを立ち上げ、東京・福岡を中心に、各地で公開講座を開講。ビジネスコーチングではカバーしきれない、大多数の人たちを対象とした、コーチングスキルトレーニングを提供し、組織と社会の元気作りに貢献している。



受講者の声

『プライベート、職場で活用して、相談者が納得できる対応ができればと思います』(40代女性)
『相手は自分とは違うことを理解できた。非言語コミュニケーションに気をつけたい』(30代男性)

令和6年度 福祉従事者研修【階層別】

オンラインでも
受講可能です!!

中堅職員研修

目的	施設・事業所において今般活躍が更に期待されている“中堅職員”として求められる基本的な役割や位置付けについて学びます。また、担当業務をしっかりとこなしながらも上司や部下・後輩とより良い関係性の中で、連携しながら業務を行うために活用できるスキルや考え方を学ぶことで、現場の中心となれる職員を目指します。
効果	中堅職員として求められる基本的な役割について理解することができます。上司や部下、後輩と良好な関係を構築して業務を行うためのスキルや考え方を学び、現場の中心職員としての意識を高め、さらに自律的な姿勢を養うことができます。

日時 令和6年 6月19日(水) 9時30分～16時30分

会場 佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

**受講対象
・定員** 概ね3～5年目の事業所内における中堅職員(役職等のない一般職員、現場職員、事務職員、調理員等) 60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料 佐賀県社協会員:6,000円 (非会員:9,000円)※非課税対象

申込締切 令和6年 5月30日(木) 午後12時00分
 ※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。
 ※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
 ※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム	時間	研修内容
	9:00～	受付
	9:25～9:30	オリエンテーション
	9:30～12:00	講義・グループ討議 ◆新任職員との比較 ◆中堅職員に求められる役割 ◆上司を補佐する
	12:00～13:00 (昼食・休憩)	「フォロワーシップ」の考え方 ・フォロワーシップの基本 ・上司の方針・指示・命令が正しいか判断する ・上司を適切に反論し、代替案を提案する
	13:00～16:30	◆後輩を指導するティーチングの技術 ・現在の指導の問題点 ・育成課題を明確にする ・ティーチングの技術の基本

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
 ※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
 ※研修内容は一部変更される場合があります。

講師 秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏
 エデュテーションパートナーズ代表(福岡市)
 業務プロセスにおける問題解決・生産性向上を専門分野とするが、マーケティング戦略・人的資源(Human Resource Strategy)・ミッション経営・ソフトシステムアプローチに基づく経営理念策定等にも通じている。また問題解決思考を育成するロジカル・シンキングに強い。
 現在は全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングを担当している。



修了証 本研修の全日程を修了した参加者には、修了証を発行します。

受講者
の声

『後輩を指導するにあたってのOJTステップを活用していきなりました。』(30代・女性)
 『中堅職員の働きや関係性、求められる役割など考えさせられました。』(40代・女性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

福祉事業所における感染対策力強化研修

目的

福祉施設の経営者や管理者のための感染予防・対応力強化研修となります。施設の感染対策の現状の再確認から予防～発生時の対応に至るまでの対応力強化を主なねらいとしています。

効果

緊急時にも慌てない体制を作ることや継続して地域住民に安心が届けられること、万一感染が発生しても業務を中断させない準備などできるように事業継続計画の作成に取り組みます。

日時

令和6年 6月26日(水) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふつく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:6,000円 (非会員:9,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 6月 6日(木) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切る場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義 ◆福祉の現場における感染症への対応と予防策 インフルエンザ／流行性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルスなど) O-157／疥癬／MRSA／肺炎
12:00～13:00 (昼食・休憩)	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)ほか それぞれの感染症ごとの予防対策、発生時の対応について
13:00～16:00	*施設で使用している手袋、マスク、エプロンを各自持参願います

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

米田 光恵(よねだ みつえ) 氏

元・九州大学医学部付属病院精神神経科看護師長

九州大学医学部附属看護学校卒業後、九州大学医学部附属病院に入職。神経内科・婦人科・精神神経科病棟勤務(精神神経科に23年間勤務)その後、精神神経科看護師長に昇任。退職後、福岡県知事賞受賞(保健衛生の普及と増進)。



受講者の声

『施設における感染症マニュアルの見直しなどに活用したいと思います』(40代・女性)

『施設内での対応等日常的にできるよう現地指導の参考にさせていただきます』(50代・男性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

BCP(業務継続計画)研修

目的

福祉現場では、自然災害や新型コロナウイルスなど感染症の集団感染等が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスを安定・継続的に提供できる体制を構築しておくことが求められています。本研修では、業務継続計画(BCP=Business Continuity Plan)の考え方及び策定の背景や位置づけ、運用について基本から理解することを目的に開催されます。

効果

BCP(業務継続計画)の意義や目的について理解し、今後の策定や運用にあたってのポイントについて習得します。事業継続が困難な場合に対応するためのBCP(事業継続計画)の策定など円滑な支援を行うための体制づくりについて考えます。

日時

令和6年 7月 2日(火) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

受講対象
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 6月12日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切の場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ はじめに 起こり得る危機～自然災害・感染症・その他～
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ 施設に意識はあるか、備えはあるか ◆ BCP(業務継続計画)とは ◆ BCPに作成・運用のポイント
13:00～16:00	◆ 自然災害編/感染症編/(番外編)テロ・戦争・犯罪について ◆ おわりに ～振り返り・質疑応答～

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

障がい者支援施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。

受講者
の声

『作ることを目的とせず、継続して内容を見直し改善していきたいと思います』(40代・女性)
『災害に対してあまりにも無関心だったことに気づかされました』(30代・男性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

発達障がいへの理解と対応研修 (基礎編、応用編・事例検討)

目的

基礎編では「発達障がい」への理解を深め、発達障がい者の支援とコミュニケーションのポイント、保護者との関わり方などについて、基本から幅広く学びます。

効果

現場の一線で活躍してきたプロだから話せる、基礎から学ぶ現場対応スキルや、ひとりひとりに合わせた理解と支援のコツを学ぶことができます。

日時

令和6年 7月11日(木) 10時00分～16時00分 (基礎編)
令和6年 7月12日(金) 10時00分～16時00分 (応用編・事例検討)

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふつく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:9,000円(非会員:15,000円) ※2日連続参加
佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円) ※どちらか1日参加
※非課税対象

申込締切

令和6年 6月21日(金) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容	
	基礎編	応用編・事例検討
9:30～	受付	
9:55～10:00	オリエンテーション	
10:00～12:00	講義・グループ討議 ■「発達障がい」の基本特性を理解する	講義・グループ討議 ■「発達障がい」の基本特性を理解する
12:00～13:00 (昼食・休憩)	■発達障がい者の支援とコミュニケーション	■発達障がい者の支援とコミュニケーション
13:00～16:00	■保護者との関わりについて ■実際の現場における対応事例(基礎編)	■保護者との関わりについて ■実際の現場における対応事例

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

緒方 よしみ (おがた よしみ) 氏

元・児童発達支援センターこだま 園長(福岡市)
群馬県高崎市出身。小学校教諭ののち、結婚を機に福岡へ移住。知的障害者通所授産施設支援員、療育機関での研修員、知的障害養護学校(現中央特別支援学校等)講師として勤務経験を持つ。福岡市発達障がい者支援センター元所長。長年にわたり、現場の第一線で様々な発達障がい者支援に携わってきた発達障がいのプロフェッショナル。



受講者の の声

『利用者様の立場に立ち考えて行動することで良い支援に繋がる。』(60代・女性)
『「自分がどう変わるか」という先生の言葉がとても胸にささりました。』(40代・女性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

説明力向上研修

～部下・後輩のやる気の引き出し方～

目的

福祉の現場において、円滑なコミュニケーションを図るための重要な要素の一つとして「説明力」が挙げられます。様々な場面や状況に合わせて各職員及び現場に適切に伝わることで、サービスの質の低下や重大なリスクを未然に防ぐことができ、職場全体の活性化にもつながります。本研修では、部下や後輩のやる気を引き出し、「伝えたいことを適切に、相手に分かりやすく説明するスキル」を習得します。

効果

コミュニケーションを基本から学び、その多様性を知ることで、より相手に合わせたコミュニケーションがとれるようになります。自分を知り相手を知ること、部下や後輩に対して肯定的な関わり方ができるようになり、よりモチベーションが上がる声かけができるようになります。

日時

令和6年 7月23日(火) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

主任・係長等の役職を担うチーム・部署のリーダー的職員、今後主任や係長等の部署・チームのリーダー的役割を担うことが想定される中堅職員
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 7月 3日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切る場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ・「伝える」ことの意味 仕事における情報伝達の重要性 「伝える」メリット ・「伝わらない」はどうして起こるのか 「伝えつつも」と「わかつつもり」
12:00～13:00 (昼食・休憩)	世代の違いによる考え方の違い
13:00～16:00	・部下や後輩に「聞いてみよう」と思わせる関係性づくり 多様性を知る 勇気づけのコミュニケーション ・伝え方のポイント～アサーティブな伝え方～ 伝える時に意識すること

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

石橋 哲哉 (いしばし てつや) 氏

メンタルコーチ

大学卒業後、建設省九州地方建設局に入省。職場研修で「コーチング」に出会い、以後、様々な講座や独学でコーチングや心理学を中心とした学びを深める。退職し、フリーの講師として独立。プロアスリートなどを対象とした「メンタルコーチング」に軸足を置きつつも、その豊富な経験とエッセンスを活かした、企業・学校・医療福祉施設等での組織活動や管理職としての心構え、コミュニケーション等に関しての熱心な指導には定評がある。



受講者 の声

『自分と相手では捉え方が違うので、しっかり伝わったのか確認するようにしたい。』(20代男性)
『説明力や伝えるためには、どういう意識や気持ちを念頭に置くとよいか参考になりました。』(30代女性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

ストレスマネジメント研修

目的 職場のメンタルヘルス改善に大きな役割を果たす「ラインケア」の実践方法を理解し、部下や後輩がメンタル不全に陥らないための効果的な関わり方を学びます。

効果 自身も部下も燃え尽きない組織風土作りのために管理監督者や職場リーダーが果たすべき役割について学ぶとともに、職場にメンタル不調者が出た場合の関わり方や職場復帰支援の基本ステップについても習得します。

日時 令和6年 8月 6日(火) 10時00分～16時00分

会場 佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふつく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

**受講対象
・定員** 中堅職員以上の指導的立場の職員の方(中堅職員・指導的職員・管理職)
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料 佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切 令和6年 7月17日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切る場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆メンタルヘルスとは何か ◆社会を取り巻く環境とメンタルヘルス ◆管理監督者の立場から考えるメンタルヘルスの意義
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆こころの病気の仕組み ～発症から寛解まで ◆発症者に対する関わり方
13:00～16:00	◆自部署内の未発症の部下へのサポートと関わり方 ◆管理監督者自身のメンタルヘルス ◆メンタル不調者を出さないための組織風土づくり ～部下も自身も燃え尽きないために ◆ラインケアの効果的実践とコミュニケーション

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

山本 素子 (やまもと もとこ) 氏

福岡工業大学短期大学部 非常勤講師(福岡市)
百貨店や食品メーカーでの販売業務・電話対応業務・職員指導業務の豊富な経験と、コーチングやカウンセリングといった多様なコミュニケーション・スキルを駆使し、独自の視点からの細やかで確かな接遇指導・コミュニケーション指導には定評がある。また、自身も含めたワーキングマザーや小さな子どもを持つ母親のストレスを痛感し、産業カウンセラーの資格を取得。法人や個人を対象としたコーチ、カウンセラーとしても活動する一方、大学での学生指導や、社会人対象の就業支援など、近年ますます活躍の場を広げている。



受講者の声

『一人で抱え込まず、いろんな人の意見を聴くことは重要だと改めて思いました。』(女性・40代)
『職場全体や職員に関心を持ち、寄り添うことが大事だと思いました。』(女性・60代)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

支援につながる記録の書き方研修

NEW

目的

福祉職における記録の正しい目的や意義の意味を理解し、より「支援につながる」書き方のポイントを習得することにより、施設・事業所や自身をめぐる様々なリスクを防ぐとともに、読み手に“伝わる”記録の書き方を学びます。

効果

記録の本質を分かりやすく丁寧に説明されますので、目標・事象に対する記録の関連性、重要性について再確認でき、施設・事業所の記録の見直しができます。

日時

令和6年 8月30日(金) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 8月13日(火) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・演習 ◆ 相談援助職、介護職に求められる記録 ・「記録」は誰のために書くのか?…意義・目的 ・「観察」から「サービス提供」へ…歴史の変遷? ・倫理的責任と法的義務、記録の役割
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ 記録に必要な要素 ・情報を記録してみよう ・情報を可視化する
13:00～16:00	◆ 支援につながる記録作成の実践 ・記録のフォーマット…SOAP、POR、DAPとは ・フォーマットを活用して記録してみよう…記録と思考の整理 ・適切な表現を知る～支援利用者の“不快・誤解”を招かないために～ ◆ 振り返り

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

障がい者支援施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。



令和6年度 福祉従事者研修【階層別】

オンラインでも
受講可能です!!

指導的職員研修

目的

指導的職員として部下・後輩に対してリーダーシップを効果的に発揮するためのポイントや管理者に対するサポーターの方法を学びます。

効果

マネジメントのプロから「リーダー力」アップの秘訣を学ぶことができ、現場リーダーに必要なもの、不要なものをスッキリ整理するポイントがわかります。

日時

令和6年 9月 4日(水) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象
・定員

主任・係長等の役職を担うチーム・部署のリーダー的職員、今後主任や係長等の部署・チームのリーダー的役割を担うことが想定される中堅職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 8月 15日(木) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆指導的職員に求められるもの ◆リーダーとしての役割と責務 ・リーダーの職責、判断力、意思決定力 ・リーダーシップ・コミュニケーション
12:00～13:00 (昼食・休憩)	
13:00～16:00	◆上司・部下とのスムーズな関わり方 ・管理職とフォロワー(部下)との関係 ・関係を築く上での実務ポイント ・異議を申し立てる技術

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュケーションパートナーズ代表(福岡市)

九州大学卒業後、株式会社岩田屋にて数々のプロジェクトを歴任。その後、麻生教育サービス株式会社に入社し、マネジメントコンサルタントとして医療・福祉系を中心とした研修・セミナー・コンサルティングなどで活躍。現在は、独立され、全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングなどを担当しており、幅広い活躍をしている。



修了証

本研修の全日程を修了した参加者には、修了証を発行します。

受講者の
の声

『ポイントを押さえ、分かりやすくできるように気持ちの持ち方を教えてもらいました』(50代・女性)
『中間的役割で悩んでいた為、大変参考となり良い機会となりました』(40代・男性)

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

福祉職の接遇マナー研修 ～ホスピタリティを発揮するには～

目的 福祉現場(施設・事業所)に即した接遇研修として、“尊厳の保持”“利用者への癒し”というホスピタリティの精神を発揮できるようになるための演習を中心に行います。

効果 「目配り、気配り、心配り」という言葉の本来の意味の理解と、ホスピタリティマナーを体現できるような演習や実技も行い、スピーチロック(言葉による抑止・拘束)を防止する効果も学ぶことができます。

日時 令和6年 9月11日(水) 10時00分～16時00分

会場 佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

**受講対象
・定員** 新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料 佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切 令和6年 8月22日(木) 午後12時00分
※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ 接遇の重要性 ◆ サービスを考える
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ ホスピタリティマナーを身につける
13:00～16:00	◆ ホスピタリズムを発揮する表情・語調・態度 ◆ 言葉遣いをチェックする

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェーブ代表(福岡市)

身体障害者施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。



受講者
の声

『利用者様やご家族の方に安心・安全・快適に過ごしてもらえよう
寄り添っていききたい』(50代・女性)
『目配り・気配り・心配りを意識して利用者様やご家族の方と接していききたい』(40代・女性)

令和6年度 福祉従事者 階層別・課題別研修

「参加申込書」

法人名	法人区分コード (※コード表参照)		《参加申込み及び問合せ先》 平日 8:30～17:15 (土日祝：休) 佐賀県社会福祉協議会 施設・人材育成課 電話 0952 - 23 - 4248 FAX 0952 - 28 - 4950 必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送でお送りください ※FAX でのお申込み後、 <u>着信確認のご連絡</u> をお願いします。				
勤務先	勤務先種別コード (※コード表参照)						
勤務先住所	〒	—	(担当者氏名：)				
メールアドレス	※オンライン受講希望の場合は必ずご記入ください。						
電話番号	FAX番号						
(ふりがな) 参加者氏名	職種コード (※コード表参照)	年齢	性別	福祉業務従事年数	参加希望研修会名	オンライン 受講	参加研修日
()		男・女		年 月 日			
()		男・女		年 月 日			
()		男・女		年 月 日			
()		男・女		年 月 日			

- ① 各研修会の参加申込締切日は、全て開催日のおよそ20日前に設定しています。ただし、定員になり次第締め切りますのでご注意ください。
- ② オンライン受講を希望する場合は「オンライン受講」欄に、「指定テキストがある研修で、購入希望の場合は「テキスト購入」欄に○印をご記入ください。
- ③ 参加者へは、開催日の約2週間前に参加決定通知書及び払込取扱票を送付いたします。参加決定通知書が届かない場合はご連絡ください。
- ④ 参加費は、決定通知書に記載している期日までに振込みください。(遅くなる場合はご連絡をお願いいたします。)
- ⑤ 参加申込後のキャンセルは、必ず1週間前までにお知らせください。
(3日前～前日キャンセルは、体調不良等やむを得ない場合を除き、全額参加費を徴収します。当日キャンセルは、参加費の返金は致しかねます。)
- ⑥ 昼食の準備は各自で願います。なお、当日は障害福祉サービス事業所による弁当販売がご利用いただけません。
- ⑦ お申込みにかかる個人情報、本会「個人情報の保護に関する規程」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

福祉従事者研修 参加者区分コード表

◆法人区分コード一覧

コード	法人区分
01	行政
11	社会福祉法人
12	医療法人
13	特定非営利活動法人(NPO法人)
16	学校法人
51	株式会社
52	有限会社
69	その他の法人
99	その他

◆勤務先種別コード一覧

コード	勤務先名
101	【行政関係】
201	【保護施設】
301	【高齢者関係施設・事業所】
401	【障害者関係施設・事業所】
501	【児童福祉施設】
601	【保育所(認定こども園含む)】
801	【社協・社会福祉団体】
901	【その他の社会福祉施設等】

◆職種コード一覧

コード	職種
001	管理者(役員等)
011	経営者(施設長・事務長・責任者等)
021	主任生活相談・支援員
022	主任介護職員
023	主任保育士
111	生活相談・支援員
112	介護職員
113	保育士
114	ホームヘルパー(訪問介護員)
119	相談員・MSW・PSW
221	ケアマネージャー(介護支援専門員)
311	看護師(准看護師を含む)
411	調理員・栄養士
511	事務職員
513	福祉活動専門員
514	ボランティアコーディネーター
999	その他の職種

令和 6 年度 職場内研修サポート事業

1. 概要

県内の福祉施設・事業所において、職場内研修等を開催される際に、この事業を活用いただくことで、研修テーマに応じて本会が講師の選定や派遣から当日の運営までをサポートさせていただき、施設・事業所単位での研修を実施いたします。職員のより一層のスキルアップやモチベーション向上につながることが期待できます。

2. 開催日時

通年実施

施設・事業所の希望日時と講師の都合を本会にて調整し、随時実施をします。

※平日や営業時間に限らず、土日や夕方からの研修を実施することが可能です。

3. 金額

研修時間に応じて2つのコースがあります。(非課税対象)

①通常コース 70,000円 (2時間まで)

→ 年間3回以上実施される場合は、3回目より60,000円

②特別コース 100,000円 (3~4時間)

※講師謝金・交通費、資料、機材、消耗品代等を含んだ金額です。

4. 会場

施設・事業所に確保していただくこととなります。(例：自施設、公民館等)

5. 参加申込み

(1) 別紙の「職場内研修サポート事業 利用申込書」にご記入の上、開催予定日の1ヶ月前にはFAX又はメール、郵送にて本会までお送りください。申込書は本会HPからもダウンロードいただけます。

(※FAXによるお申込みについては、大変お手数ですが、着信確認のご連絡をお願いいたします。)

(2) 開催日や講師の調整がつき次第、**開催決定通知書**を送付いたします。

(3) 利用申込後のキャンセルは、1週間前までには必ずお知らせください。

6. メニュー例 (メニュー例以外にも希望する研修テーマがあればご相談ください)

No.	研修テーマ	No.	研修テーマ
1	自分を守る介護技術研修	5	自分を強くするセルフマネジメント研修
2	施設職員の接客能力向上研修	6	メイクセラピー研修
3	チーム・モチベーション向上研修	7	伝える力を養うプレゼンテーション研修
4	施設で防ぐクレーム予防研修	8	レクリエーション研修 (子ども編)

7. お問い合わせ先

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会 施設・人材育成課

〒840-0815 佐賀県佐賀市天神一丁目4番15号 佐賀県社会福祉会館内

TEL 0952-23-4248 / FAX 0952-28-4950 <平日 8:30~17:15(土日祝:休み)>

HP <https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>

職場内研修の実施等に伴い、本事業のご活用を検討されている場合は、まずはお気軽に本会までご連絡ください。打合せから講師との連絡調整、当日の運営まで可能な限りサポートさせていただきます。

(オンラインでの研修実施や本事業を利用して研修を実施する場合のプロジェクト等の機材貸出しも行います。)

令和6年度 職場内研修サポート事業 利用申込書

法人名	記入者氏名	≪申込み及び問合せ先≫ 平日 8:30～17:15(土日祝：休) 佐賀県社会福祉協議会 施設・人材育成課 電話 0952-23-4248	
事業所名	(種別)	Fax:0952-28-4950 必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送でお送りください。 ※FAX でのお申込み後、 <u>着信確認のご連絡</u> をお願いします。	
施設住所	(担当者氏名：)	※別紙メモニュー例以外に希望の研修テーマがあれば、可能な限り派遣 対応させていただきますので、下表の「その他希望研修テーマ」の欄 にご記入ください。	
電話番号			
FAX番号			
希望研修テーマ ※希望の番号に○印	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8		
※講師との調整が必要なため、可能であれば第3希望までご記入をお願いします。	希望日時	開催する会場 (※事業所住所と同じであれば記入不要)	受講人数 (予定)
第1希望日時	年 月 日 () 時 分 ～ 時 分	研修テーマや講師に応じて、下記の機材が必要となる場合があります。事業所で準備が難しい機材等については、センターから無料で貸 出いたしますので、準備が難しい機材に○印をご記入ください。(※下記以外の物品が必要な場合はその都度相談させていただきます。) 【 ノートパソコン ・ プロジェクター ・ スクリーン ・ スクリーン ・ 延長コード 】	名
第2希望日時	年 月 日 () 時 分 ～ 時 分		
第3希望日時	年 月 日 () 時 分 ～ 時 分		
機材貸出希望			

※申込用紙が不足する場合は、お手数ですがコピーしてご利用をお願いします。

■留意事項■

- ①派遣希望日の1ヵ月前には、お申込みをお願いします。なお、講師との日程調整において、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。
- ②事業所へ、開催日一週間前に「開催決定通知書」を送付いたします。届かない場合はご連絡ください。
- ③申込後のキャンセルは、必ず1週間前までにお知らせください。

福祉施設・事業所の研修担当者みなさまへ

職場内研修サポート事業 のご案内

佐賀県社会福祉協議会では、県内の福祉施設・事業所において職場内研修等を開催される際に、研修テーマに応じた講師の選定ならびに派遣から当日の運営までをサポートさせていただく「職場内研修サポート事業」を実施しています。施設・事業所単位だけでなく、法人全体や近隣の複数事業所合同でも実施可能です。お気軽にご相談ください！

◆メニュー例

No.	研修テーマ
1	自分を守る介護技術研修
2	施設職員の接客能力向上研修
3	チーム・モチベーション向上研修
4	施設で防ぐクレーム予防研修
5	自分を強くするセルフマネジメント研修
6	メイクセラピー研修
7	伝える力を養うプレゼンテーション研修
8	レクリエーション研修（子ども編）

（上記のメニュー例以外にも希望する研修テーマがあればご相談ください）

◆金額

研修時間に応じて2つのコースがあります。

①**通常コース 70,000円（2時間まで）**

※年間3回以上実施される場合は、
3回目より60,000円

②**特別コース 100,000円（2～4時間）**

※上記金額は、講師謝金・交通費、資料、機材、消耗品代等を含んだ金額です。また、会場の確保については、各施設・事業所にてお願いします。（例：自施設、公民館等）

◆お申し込みから研修実施までの流れ

(1) 別紙の「職場内研修サポート事業 利用申込書」にご記入の上、開催予定日の1ヵ月前までにFAX又はメール、郵送によりお申し込みください。申込書は本会ホームページからもダウンロードできます。

※平日や営業時間内に限らず、土日や夕方からの研修実施も可能です。

※FAXによるお申し込みの際は、お手数ですが、着信確認のご連絡をお願いします。

(2) 開催日や講師の調整がつき次第、「開催決定通知書」を送付します。

(3) 利用申し込み後のキャンセルは、1週間前までには必ずお知らせください。

(4) 研修実施後、受講者アンケートの集計結果など実施報告書とともに請求書を送付しますので、指定の口座にお振り込みください。



保育のレクリエーション研修



持ち上げない
移動・移乗の介護技術研修



福祉職の接客マナー研修



メンタルヘルス研修

【お問い合わせ先】 社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会 地域福祉部 施設・人材育成課
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神一丁目4番15号 佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」内
TEL：0952-23-4248 FAX：0952-28-4950 <平日8：30～17：15（土日祝：休み）>
HP <https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>

ソウェルクラブは、
保育所、高齢者施設、障害者施設などで働く
全国約27万人の福利厚生を
サポート中!

職場の笑顔はソウェルクラブにお任せください。
私も、家族も、友人も一緒に!!



健康増進



- * 健診費用を1人3,800円まで助成
- * ころとからだの電話健康相談無料
- * 健康生活用品を年1回お届け



リフレッシュ



- * クラブサークル活動費1,000円助成
- * 指定保養所1泊あたり2,500円割引
- * お得な食事会など会員交流事業



お祝い



- * 結婚・出産お祝い(1万円の商品券など)
- * 永年勤続お祝い(満5年・10年・15年・20年・25年・30年勤続を迎えた会員)



スキル向上



- * 資格を取得した方へ5,000円相当の記念品
- * メンタルヘルス、接遇など各種講習会無料
- * eラーニング受講無料

利用者の声



クッキングサークルを作り、職員の交流を深めています。1人1,000円の活動助成金をいただき助かっています。

利用者の声



憧れの高級店で食事をし、他の施設の参加者とも交流ができて、まさにリフレッシュ。仕事の元気も回復です。



健康増進

- * 生活習慣病予防健診費用助成(最大3,800円)
- * ころとからだの電話健康相談(無料)
- * 健康生活用品給付(毎年1回)
- * スポーツクラブ(会員特別価格)



リフレッシュ

- * クラブ・サークル活動助成(1人1,000円)
- * 指定保養所(優待割引、会員は1泊2,500円引き)
- * 会員制リゾート施設(法人会員料金適用)
- * 会員交流事業(食事会や観劇など)



お祝い

- * 結婚・出産お祝品(1万円の商品券など)
- * 入学お祝品(5千円の商品券など)
- * 永年勤続記念品
(勤続満5・10・15・20・25・30年を迎えた会員)
- * 長期勤続者退職慰労記念品(35年以上勤続)



スキル向上

- * 資格取得記念品(5千円相当)
- * 講習会参加無料
(メンタルヘルス、接遇、ハラスメント防止など)
- * eラーニング受講無料(Word、Excelなど)



生活サポート

- * 各種団体保険(生命保険・損害保険) * 提携住宅ローン
- * ソウェルWeb書店(5~15%割引) * 文具・事務用品(10%割引)
- * ドリンクなどの社用販売(最大半額以下)



クラブオフ

全国の宿泊施設、レジャー施設、グルメなど国内外20万件以上の施設やサービスを会員優待料金で利用可

※ソウェルクラブがRELO CLUBと契約し提供しています



お見舞い

会員死亡弔慰金	【就業中・通勤中の事故】180万円	【就業中・通勤中の事故以外】60万円
配偶者死亡弔慰金	10万円	
高度障害見舞金	60万円	
後遺障害見舞金	【就業中・通勤中の事故】120万円(最高)	
入院手術見舞金	【就業中・通勤中の事故】入院…1日につき1,000円 手術…内容に応じて給付	
災害見舞金	法人…20万円	個人…【第1種会員】2万円【第2種会員】1万円

契約対象者

社会福祉事業または
介護保険事業を営業者

加入対象者

社会福祉事業等を営業者法人内の
役職員全員(非常勤職員含む)

会員の種類 及び掛金

第1種会員(常勤、非常勤職員問わず加入可。全てのサービスが利用可能)

掛金…1万円/年

第2種会員(非常勤職員のみ加入可。一部のサービスのみ利用可能)

掛金…5千円/年

いつでも特典が使える

ソウェルクラブ
会員証
(電子会員証)



全国の仲間と 交流できる

情報誌
(年4回)



その他会員サポート

- ハンドブック ● オリジナル手帳
- オリジナルカレンダー
- ニュース
- 提携企業の情報誌



社会福祉法人 福利厚生センター(ソウェルクラブ)

東京都千代田区神田小川町 1-3-1 TEL 0120-292-711 FAX 0120-292-722